

平成28年度事業報告

I 会員の状況

321名（正会員 賛助会員1）（平成29年3月31日現在）

II 役員等の状況

◇ 役員 理事 14名
（内訳；会長 1名 副会長 6名 理事 7名）
監事 2名 計 16名

◇ 顧問等 顧問 3名 参与 0名

III 会議等

1. 第4回定時社員総会 出席274名（委任状239名）

平成28年5月20日（金）さいたま市「ホテルブリランテ武蔵野」において開催し、次の議案について審議し、それぞれ承認された。

【決議事項】

- ① 第1号議案 平成27年度事業報告について
- ② 第2号議案 平成27年度収支報告について

【報告事項】

- ① 平成27年度公益目的支出計画実施報告について
- ② 平成28年度事業計画について
- ③ 平成28年度収支予算について

2. 理事会

(1) 第1回 平成28年4月14日（木）に「埼玉県計量検定所」において開催した。

出席12名

ア 平成28年度（一社）埼玉県計量協会第4回定時総会議案書（案）について

イ その他

- ・平成28年度日本計量振興協会表彰の推薦について
- ・日本計量振興協会の理事候補の推薦について
- ・入会者の承認について（1名）

(2) 第2回 平成28年7月15日（金）に「埼玉県計量検定所」において開催した。

出席10名

ア 関東甲信越地区計量団体連絡協議会について

イ 県民計量のひろばについて

ウ その他

- ・ 総務・労務に関する研修会について
- ・ 「研修見学会」について
- ・ 計量協会報第7号について

(3) 第3回 平成28年8月26日(金)「埼玉県計量検定所」において開催した。

出席11名

ア 関東甲信越地区計量団体連絡協議会について

イ 県民計量のひろば(開催概要)について

ウ その他

- ・ 経済産業省産業技術環境局長表彰候補者の推薦について
- ・ 新年賀詞交歓会について

(4) 第4回 平成28年10月6日(木)「埼玉県計量検定所」において開催した。

出席14名

ア 平成28年度収支予算執行状況(会費)について

イ 関東甲信越地区計量団体連絡協議会について

ウ 「県民計量のひろば」の第1回実行委員会について

エ その他

- ・ 新年賀詞交歓会について
- ・ 計量協会報第8号について
- ・ 適正計量管理講習会の開催について

(5) 第5回 平成28年12月に文書送付の意見聴取により実施した。

ア 関東甲信越地区計量団体連絡協議会の結果について

イ 平成28年度「県民計量のひろば」の結果について

ウ その他

- ・ 功労者表彰の依頼について

(6) 第6回 平成29年3月16日(木)「埼玉県計量検定所」において開催した。

出席16名

ア 平成29年度事業計画(案)及び予算(案)について

イ 平成28年度収支執行状況について

ウ 平成29年度役員改選について

エ 計量功労者表彰について

オ その他

- ・入会者の承認について（1名）
- ・計量協会報第9号について
- ・定時総会の日程について

3. 運営委員会

未開催

4. 県民計量のひろば実行委員会

理事及び埼玉県計量検定所職員等の構成による実行委員会を下記のとおり実施し、イベントの具体的な内容について、検討・協議した。

- (1) 平成28年10月6日（木） 埼玉県計量検定所 出席 19名

IV 事業の概要

1. 計量思想の普及事業

(1) 計量強調月間（11月1日～30日）

11月1日の計量記念日を中心に「計量強調月間」において、計量思想の普及を図るため次の事業を行った。

- ア 懸垂幕の掲出
- イ 計量強調月間ポスター配布
- ウ 計量のひろば配布

(2) 第11回「県民計量のひろば」

計量法は、国際化や技術革新への対応と消費者利益の確保という観点から全面改正し、平成5年11月1日に施行され、その施行日を「計量記念日」と定め、国をはじめ各行政機関・計量関係団体は、国民の計量思想の普及を図るため、各種の行事が行われております。

当協会においても、適正な計量の実施を確保するため、計量単位、正しい計量器の供給、適正な計量器の使用等をテーマとしたパネル及び特定計量器の展示を通して県民の計量全体への関心を深めるよう、埼玉県の後援並びに計量関係団体等との連携により、平成18年度から「県民計量のひろば」を開催し、県民への認識の高揚を図っております。

- 開催期日 平成28年11月1日（火）10時～16時
- 開催場所 DOMショッピングセンター 1階広場及び店内1階通路
- 実施概要

(1) 計量器の展示、体験健康測定、パネル展示、外部に横断幕の掲示

① 身近な計量コーナー

ア キログラム原器及びメートル原器のレプリカを展示し、それらを基とし

た珍しい「はかり」や「はさみ尺」及び身近な計量器（ユーティリティメーター）として「水道メーター」など並びに関係パネルを展示
イ 今回は、タクシーメーターの展示コーナーを設け、次期に搭載する新しいメーター計器も展示した。

② 計量なんでもコーナー

今年も、ヨーヨープレゼントと題して実施した。ヨーヨーを釣り重さを確かめプレゼントをした。

③ 健康と計量コーナー

健康と関わりのある計量に関するパネル及び計量器の展示と、血圧測定及び体組成計装置による体験測定

③ 環境と計量コーナー

ア 環境・電気関連計量器の展示及び騒音のリアルタイム測定の実施。冊子「くらしと検定」により電気メーターの検定の広報を行った。

イ 環境・電気パネルをつかっのクイズを実施

基本的なクイズを出題し賞品も用意して、解説をまじえて来場者にやさしく広報行った。

(2) お楽しみコーナー（計量なんでもコーナー）

① 重さ当てクイズ

キャンディを器に入れ「111g」でピタリ賞、おしかつたで賞、参加賞などを贈呈した。

② スタンプラリー（先着100名）

会場5カ所にスタンプを用意し、すべてのスタンプを押した方に豪華景品を贈呈した。

(3) コバトン（埼玉県のマスコット）とのふれあいコーナー

来場者とコバトンとの記念撮影（スマホなど）

《概況》

今年は、朝から小雨、曇りとなり肌寒い日となったが、午後は晴れ間もあり、多くの方が来場した。

スタンプラリーや環境・電気にスポットを当てたクイズには参加者が多く、スタンプラリーは、午後になり間もなく100人に達した。また、重さ当てゲームには多くの方の参加があり、ピタリ賞・おしかつたで賞で歓声が上がっていた。

身近な計量コーナーのタクシーメーターでは、近年話題となっている短距離の運賃に関する質問や新しいシステムについて熱心な質問も飛び出していた。

埼玉県のマスコット「コバトン」も活躍し、小さい子供は付添のお母さんたちと一緒に、また、若い女性や、高齢の方々も大喜びで記念写真を撮っていた。

健康と計量コーナーでは「血圧測定」「体組成計」には、手軽に健康状態が計れることもあり、こちらも多くの方で賑わっていた。

今年も、ヨーヨープレゼントコーナーをつくり、ヨーヨーを船に浮かべ吊り上げ重さを量ったが、親子づれや年配の方の楽しい歓声が上がっていた。

また、店内に設けられた計量モールの「環境と計量」、「身近な計量」及び「電気計

器」のコーナーでのパネル・計量器の展示等を行い広報活動やクイズも実施したところ、多くの方々が参加するとともに、いろいろな質問も飛び出し、有意義な記念日となった。

- ◆ 来場者数 1,650名
- ◆ 重さ当てゲーム 750名
- ◆ スタンプラリー 100名
- ◆ コバトンと撮ろう!写真コーナー 285組
- ◆ 血圧測定・体組成計測定 125名
- ◆ ヨーヨープレゼント 100名
- ◆ 会場対応(会員・県職員) 39名

実施主体 (一社) 埼玉県計量協会

後 援 埼 玉 県

協 賛 日本電気計器検定所、(一社) 埼玉県環境計量協議会、その他会員事業所

2. 平成28年度指定定期検査機関等の受託業務実施結果

(1) 検査期間：平成28年4月1日～平成29年3月31日

(2) 対象地域：埼玉県全域（さいたま市、川越市、川口市、所沢市、草加市、越谷市、春日部市、熊谷市を含む）

(3) 検査対象計量器：巡回検査（特定市含む）

内 訳	検査日数	検査件数	検査台数	備 考
電気式はかり	374.0日	2,634件	4,607個	
中・小型はかり	85.0日	381件	1,597個	
大型はかり	58.0日	103件	111個	計証含む
合 計	517.0日	3,118件	6,315個	

3. 計量管理業務受託事業

(1) 日本郵政グループ（日本郵政㈱、日本郵便㈱）

県内郵便局の1/2にあたる323局、6旧集配センター等に係る計量管理の実施、計量法第19条第2項の定期検査、自主検査用標準分銅の校正及び適正計量管理主任者に対する指導育成業務を実施した。

① 実施期間 平成28年6月～平成29年2月

② 検査個数 非自動はかり 724個

③ 分銅校正 1,028個

(2) スーパー・学校等の事業所（計量管理・代検査等事業）

各事業所等における計量管理の実施、計量法第19条第2項及び第25条の定期検査、商品量目検査及び適正計量管理主任者に対する指導育成を実施した。

① 流通部会 51店舗 492台 受託期間（平成28年10月～11月）

- ② 学校代検査等事業 221校 657台 受託期間（平成28年5月～10月）
③ 商品量目検査 23店舗 延べ469品目 受託期間（平成28年5月～7月）

4. 埼玉県収入証紙売りさばき事業

購入額（額面額） 14,975,000円
売りさばき手数料 3.24%
平成28年度手数料総額 485,185円

5. 研修・見学・講習会（部会活動）

（1）計測技術研修会（計量士部会他）

ア 日時 平成29年 2月13日（金） 参加者 8名
イ 場所 埼玉県計量検定所 3F 会議室
ウ 内容 「現場測定の不確かさ講習会」
講師 埼玉県計量協会計量士部会長 計量士部会計量士

（2）計量管理技術講習会（計量士部会他）

ア 日時 平成29年3月23日（水） 参加者 40名
イ 場所 埼玉県計量検定所 3F 会議室
ウ 内容 自動はかりに関する講習会
講師 国立研究開発法人 産業技術総合研究所
計量標準総合センター工学計測標準研究部門
計量器試験技術グループ 研究員
高橋 豊 氏
講師 (株)インダ 営業管理部次長
山本 浩之 氏

（3）第1回計量士部会会議及び研修会（計量士部会）

ア 日時 平成28年 7月 7日（木） 参加者 22名
イ 場所 埼玉県計量検定所 3F 会議室
ウ 内容 ・部会会議
・技術研修会の開催
「質量の計量管理とISO規格」講師 佐々木康文 計量士

(4) 第2回計量士部会会議 (計量士部会)

ア 日 時 平成28年12月15日 (木) 参加者 20名
イ 場 所 埼玉県計量検定所 3F 会議室
ウ 内 容 ・部会会議

(5) 計量士部会

第5回計量技術研究推進検討小委員会

日 時 : 平成28年4月26日 (金) 参加者 7名
場 所 : 埼玉県計量検定所 1F 会議室
内 容 : 計量技術研究推進の検討

第6回計量技術研究推進検討小委員会

日 時 : 平成28年9月14日 (木) 参加者 5名
場 所 : 埼玉県計量検定所 1F 会議室
内 容 : 計量技術研究推進の検討

・ 計量技術研究推進検討小委員会

講習会リハーサル

日 時 : 平成28年11月10日 (木) 参加者 5名
場 所 : 埼玉県計量検定所 3F 会議室
内 容 : 講習会リハーサル

・ 計量技術研究推進検討小委員会

講習会リハーサル

日 時 : 平成29年 1月19日 (木) 参加者 5名
場 所 : 埼玉県計量検定所 3F 会議室
内 容 : 講習会リハーサル

(6) ANA機体メンテナンスセンター

(計量士部会他)

参加者 19名

ア 日 時 平成28年12月19日 (月) 14:00~15:30
イ 場 所 東京都大田区羽田空港

(7) 計量管理部会会議及び研修見学会 (計量管理部会他)

ア 日 時 平成28年 7月22日 (金) 参加者 9名
イ 場 所 大正製薬 (株) 大宮工場
ウ 内 容 部会会議

平成28年度事業 (研修会・見学会) について

(8) 適正計量管理講習会（生産部門向け）

現場での計量計測全般に関する基礎を学べる内容で、今回は特に質量測定のプロダラムを設け、適正計量管理事業所における計量実務担当者（適正計量管理主任者）の方に対応した講習会を実施した。

ア 日 時 平成28年11月17日（木） 参加者 15名
イ 場 所 埼玉県計量検定所 3F 会議室

(9) 適正計量管理講習会（流通部会）

流通部会員の計量販売部門等に従事している職員を対象とした講習会に、ビジュアル化を取り込み、受講生によりわかりやすい講習会を実施した。

ア 日 時 平成29年2月6日（月） 参加者 10名
イ 場 所 埼玉県計量検定所 3F 会議室
ウ 講 習 ① 座学 流通部門における計量管理・商品量目の管理 ② 実習 商品量目の検査

(10) 主任計量者試験講習会（計量証明事業部会）

計量証明事業所登録に必要な事項として、計量士又は経済産業大臣が別に定める基準に適合する者（主任計量者）が置かれていることとされている。新規に事業登録する場合及び当該主任者の補充のために県知事の試験を受け合格することが必要となっている。

これらの受験者に対し、事前に必要な知識習得のために2回の講習会を実施した。

ア 平成28年 6月28日（火） 埼玉県計量検定所 参加者19名
イ 平成29年 2月23日（木） 埼玉県計量検定所 参加者18名

(11) 測定基礎研修 [（一社）埼玉県計量協会・（公財）埼玉県産業振興公社
（一社）日本計量振興協会 3団体合同主催]

ア 日 時 平成28年 6月24日（月）（熊谷市） 参加者 14名
平成28年 9月26日（月）（草加市） 参加者 7名
平成29年 2月 7日（火）（川越市） 参加者 16名
イ 場 所 さくらめいと（6/24）草加文化会館（9/26）ウエスタ川越（2/7）
ウ 講 習 ① 測定の基礎 ② 測定器の基礎知識と使い方 ③ 測定器の管理
④ 測定の実習 ⑤ 測定の“べからず集”失敗例

(12) 総務・労務に関する研修会

ア 日 時 平成28年 8月26日（金） 参加者 14名
イ 場 所 埼玉県計量検定所 3F 会議室
ウ 内 容 演題「見方を変えれば経済が変わる」
講師 プルデンシャル生命保険(株) 牟田 敬三 氏

(13) 協会報の発行（平成25年度から発行開始）

ア NO. 7号を平成28年7月に発行した。

第1回編集委員会 平成28年 4月14日（木）委員9名

イ NO. 8号を平成29年1月に発行した。

第2回編集委員会 平成28年10月 6日（木）委員9名

6. 新年賀詞交歓会

(1) 日 時 平成29年1月13日（金）

(2) 場 所 さいたま市中央区新都心「ホテルブリランテ武蔵野」

(3) 参加者 37名

(4) 概 要

岩渕会長の新年あいさつにより開会。

第1部は、経済産業省 関東経済産業局 情報政策課長 濱田 豊 先生の新年講演会が行われた。

演題は「中小企業の競争力強化に向けたIoT活用促進について」と題して行われ、1. 第四次産業革命に関する主な政府の戦略・方針、2. 新産業構造ビジョン「第四次産業革命」～、3. IoTに関する経済産業省の取組、4. ロボット関連の経済産業省の取組、5. IoT関連の経済産業省予算のご紹介、6. 関東経済産業局のIoTに関する取組について、資料及びプロジェクターを使い参考事例などを交えて詳細な説明がなされた。

中でも、先進的IoTプロジェクト選考会議結果の内容の素晴らしさ、また、ものづくり補助金などに関心が寄せられていた。

第2部の賀詞交歓会は、松山副会長の司会により進行、岩渕会長の開会あいさつ後、来賓として、県産業労働部長あいさつを埼玉県計量検定所長 小堀 和弘様が行い、次に講師を務められた濱田 豊様、(一社)日本計量振興協会 専務理事 河住春樹様、(一社)日本計量機器工業連合会 常務理事 小島 孔様があいさつを行った。また、日本計量新報社の代表取締役社長 横田 俊英様からの祝電の披露がなされた。金井副会長の発声で乾杯し、歓談。盛況のうちに中締めは、矢島副会長によって行われた。

7. 計量関係団体活動事業

(1) 埼玉県関係

商工団体新春の集い 平成29年1月13日（金） 埼玉県知事公館
出席者 2名

(2) (一社) 日本計量振興協会

期 日	事 業 名	場所及び出席者
平成 28 年 5 月 11 日	郵政講習会	日本計量会館 出席者 12名
5 月 26 日	第 5 回定時総会	インターコンチネンタル 出席者 5名
11 月 1 日	全国計量記念日大会	インターコンチネンタル 出席者 1名
平成 29 年 1 月 11 日	新年賀詞交歓会	グランドアーク半蔵門 出席者 2名
2 月 24 日	第 15 回全国計量士大会	ウエステン都ホテル京都 出席者 3名

(3) 関東甲信越地区計量団体連絡協議会

期 日	事 業 名	場所及び出席者
平成 28 年 4 月 21 日	第 1 回二団体合同（代表者）会議	計機健保会館 1名
平成 28 年 7 月 8 日	第 2 回二団体合同（代表者）会議	東京都計量検定所 中止
平成 28 年 8 月 19 日	第 2 回二団体合同（代表者）会議	計機健保会館 3名
平成 28 年 10 月 19 日 ～20 日	平成 28 年度関東甲信越地区計量 団体連絡協議会	神奈川県計量協会・神奈川県計 量士会主催 箱根湯元温泉「ホテル河鹿荘」 16名
平成 28 年 12 月 2 日	第 3 回二団体合同（代表者）会議	計機健保会館 2名
平成 29 年 2 月 3 日	第 4 回二団体合同（代表者）会議	中止
平成 29 年 3 月 10 日 ～11 日	平成 28 年度関東甲信越地区計量 協会連絡協議会 事務担当者会議	千葉県計量協会 2名 千葉市「ホテルプラザ菜の花」